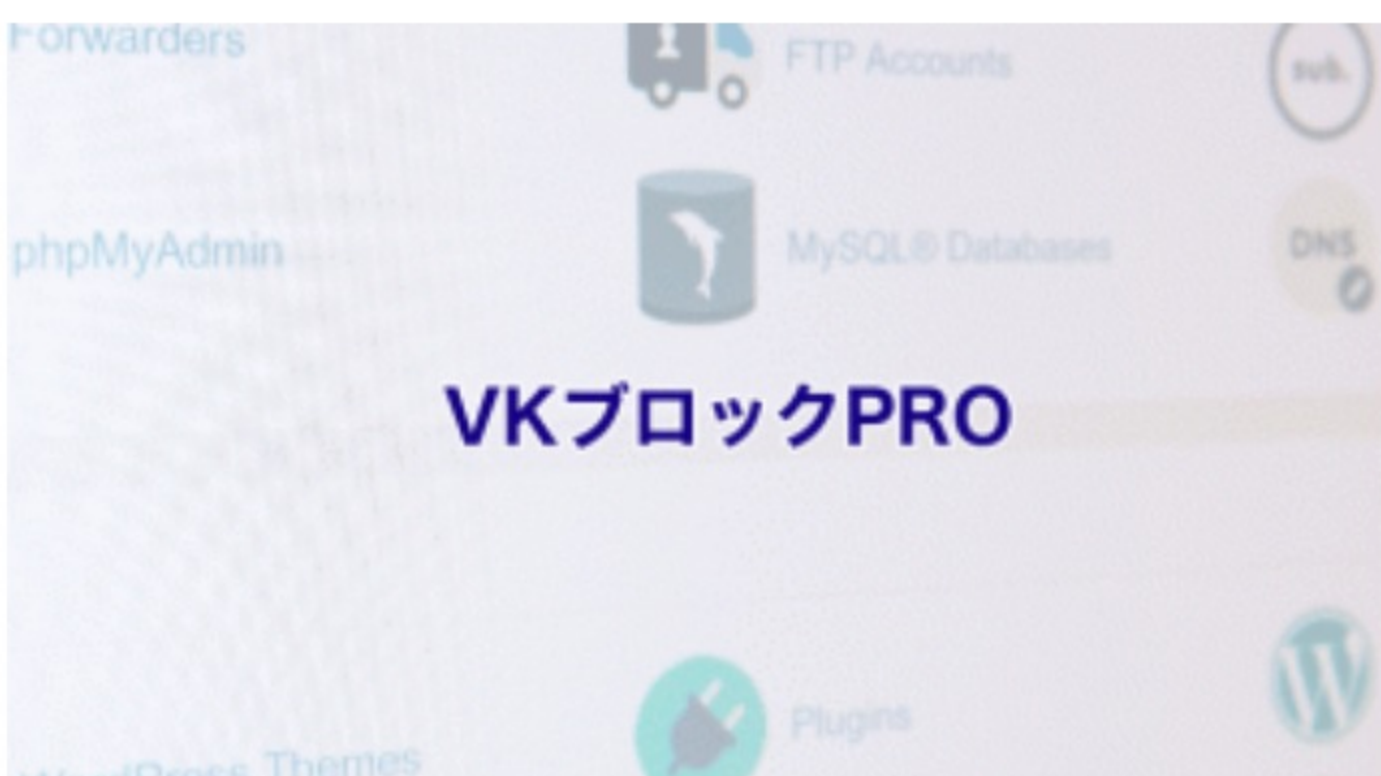


ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO アラートのマニュアル

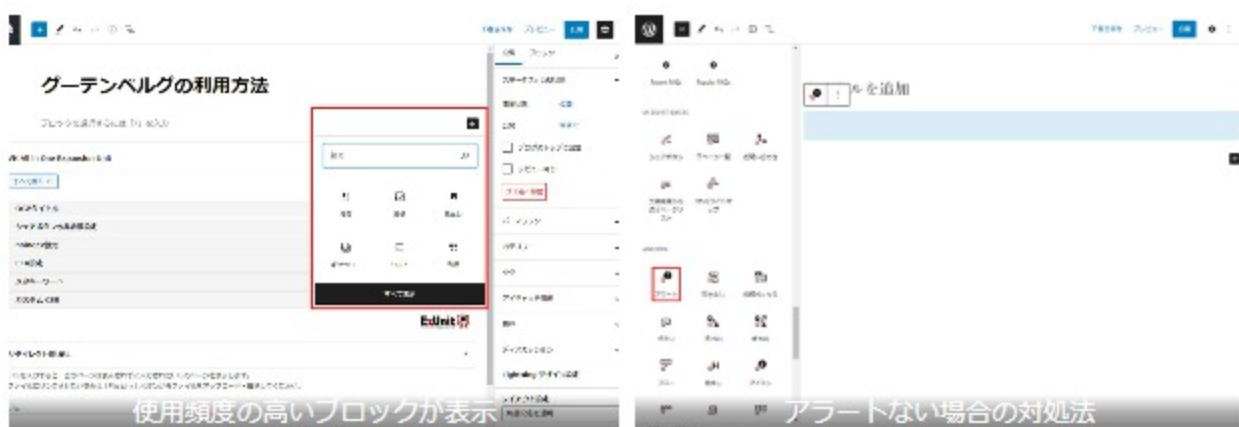


おすすめ度



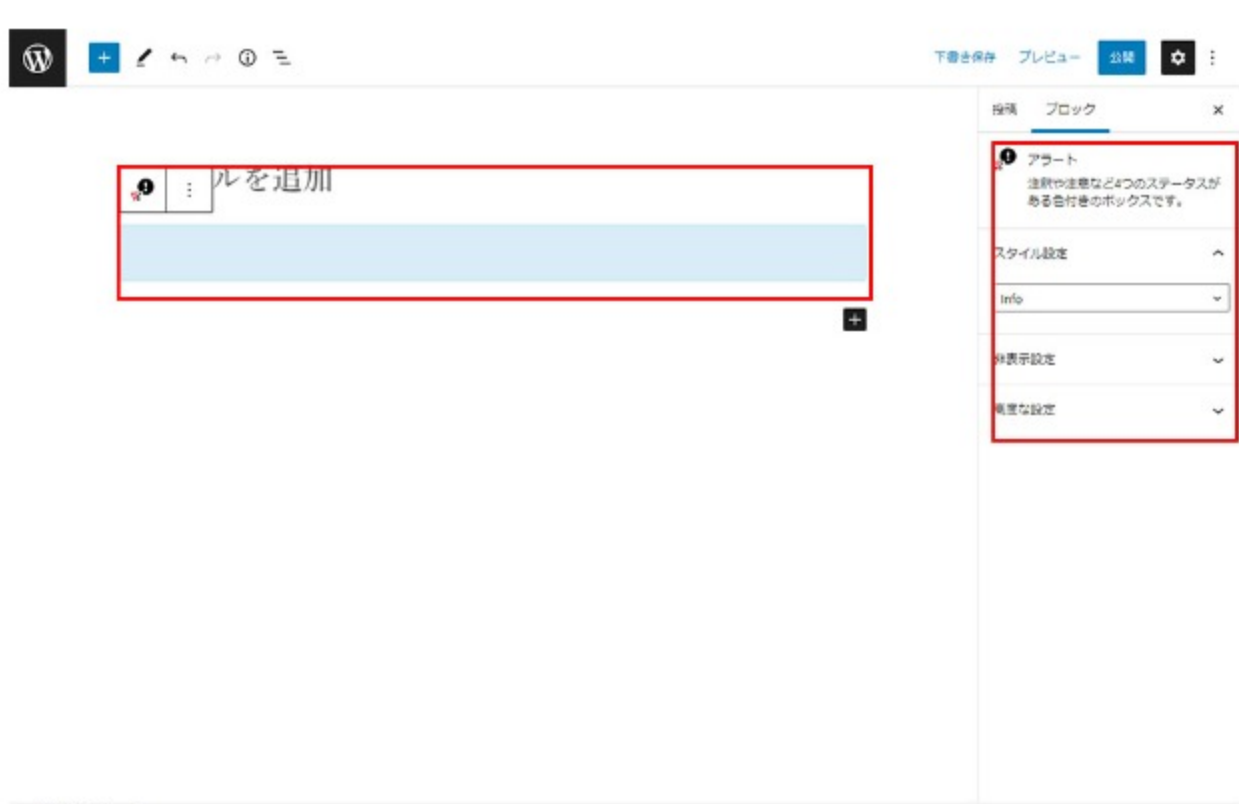
図表による使い方マニュアル

STEP 1 アラート 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「アラート」を選択。

STEP 2 アラート 設定



アラート設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

アラート 設定できる内容

アラート

注釈や注意など4つのステータスがある色付きのボックスです。

ブロック挿入時の場合

スタイルの設定

非表示設定

高度な設定：追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

アラート 挿入時（メニューバー）の設定



アラートメニューバー

アラート 選択アイコン



アラート

アラートを追加



アラート選択肢

アラート現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

アラート ブロック編集



アラートブロック編集

アラート設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピー）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除

アラート まとめ

アラートはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「アラート」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「アラート」をお試しく下さい。